

重症心身障害児者の看護の課題と解決の方法

1. 研修方法

同時双方向型

研修時刻に講師と受講者がオンラインミーティングに集まり、講義や質疑応答等、双方向のコミュニケーションを行いながらの研修です。

講義のほかグループワーク、ディスカッションを行う予定です。

2. 研修目的

重症心身障害児者とその家族をとりまく現状と看護の課題を理解し、解決の方法を検討する。

3. 研修目標

- 1) 重症心身障害児者とその家族をとりまく現状と看護の課題を理解する。
- 2) 障害者福祉施設等における障害者への虐待の現状とその対応について理解する。
- 3) 重症心身障害児者とその家族への看護のあり方を模索する。

4. 研修内容

- 1) 重症心身障害児者とその家族をとりまく現状と看護の課題
 - 2) 重症心身障害児者の権利擁護
 - 3) 障害者福祉施設従事者等による虐待防止と対応
 - 4) グループワークによる情報共有と対応の検討
- *研修内容は一部変更する場合があります。

5. 研修日時

同時双方向型：令和7年2月28日（金）9時30分～16時30分（予定）

※オンラインミーティングへの参加は講義開始時間30分前から可能です。

※講義開始10分前からオリエンテーションを行います。

6. 講師

来生 奈巳子（国立看護大学校 小児看護学 教授）

遠藤 数江（国立看護大学校 小児看護学 准教授）

野村 智実（国立看護大学校 小児看護学 助教）

特別講師

曾根 直樹（日本社会事業大学 専門職大学院 教授

日本障害者虐待防止学会 副理事長・事務局長）

7. 応募要件
テーマに興味があり、全プログラムを受講できる看護師、助産師
8. 定員
40名
9. 応募期間
令和6年11月1日（金）～ 11月8日（金）必着
10. 応募方法
受講の希望を看護部がとりまとめ、応募期間内に研修部あて電子メール添付にて短期研修申込書をお送りください。
短期研修申込書は国立看護大学校ホームページからダウンロードしてください。
国立看護大学校ホームページ <https://www.ncn.ac.jp/> →研修部
→ 令和6年度 短期研修申込書（11月募集）
送付先電子メールアドレス：kensyubu-edc@adm.ncn.ac.jp
11. 受講者の決定
応募者多数の場合は、調整させていただくことがあります。
受講決定は電子メールにて看護部あてにお知らせします。
12. 希望者を対象とした Zoom 接続テスト（同時双方向型）
オンライン研修で使う操作方法※を記載したマニュアルをお送りしますが、オンライン研修を初めて受ける方、操作に不安がある方を対象にした事前接続テストを行う予定です。
※1. カメラ・マイクのオン、オフ操作（実際に会話を行う）2. チャットを使う3. 手上げ機能（リアクション）を使う。
詳細は、受講決定時にお知らせします。
1.～3.の操作を問題なく行える方の参加は、不要です。
13. 費用
5,000円（税込）（受講料には送料を含む資料代、システム利用・維持費が含まれます。）
14. その他
1) 受講申込みに当たって
受講申込みされる方は、日程等を調整し確実に受講できることを確認のうえお申込みください。
万一、受講をキャンセルされる場合には、看護部より「辞退届」の提出をお願いします。研修部あて電子メールでご連絡いただければ、看護部あてに辞退届様式をお送りします。

2) 受講決定された方には、事前に「研修資料の取り扱いと著作権保護等について」に同意（受講者メールアドレス登録含）をして頂きます（Microsoft Forms）。登録された電子メールアドレス宛に受講に関する事務連絡を、研修部よりお送りします。

3) 受講証について

必要な方には発行いたします。看護部を通して研修部あて電子メールでお申し出ください。発行までにお時間をいただく場合がございます。

4) お問い合わせ先

国立看護大学校研修部

電子メールアドレス：kensyubu-edc@adm.ncn.ac.jp

〒204-8575 東京都清瀬市梅園1-2-1

※お問い合わせは電子メールでお願いします。

受信後3日以内（土日祝、年末年始除く）に回答いたします。